

- 1 律令制下で、九州北部の守備を担当した兵士の任務を何という？

- 2 大化の改新以降、土地や人々はすべて天皇（国家）のものであるとする原則を何という？

- 3 奈良時代、仏教の力によって国を災いから守ろうとする思想を何という？

- 4 奈良時代の班田収授法において、政府が戸籍に基づき土地（口分田）を分け与える対象となったのは何歳以上の男女？

- 5 律令国家の統治体系として、中央から地方の国に派遣された役人を何という？

- 6 戸籍に基づいて6歳以上のすべての人々に田地を分け与え、そのかわりに税を徴収する制度を何という？

- 7 奈良時代の班田収授法において、政府から農民一人ひとりに分け与えられた田を何という？

- 8 701年に制定され、天皇を中心とした中央集権的な政治体制を整える基礎となった律令を何という？

- 9 シルクロードを経て伝わった宝物や唐の工芸品が収められ、現在も東大寺にある施設は何という？

- 10 律令制において、中央政府から地方に派遣され、その地域の行政・司法・軍事を統括した役職を何という？

- 11 律令制度において、神祇官と共に二官の一つとして行政の統括を担った機関を何という？

- 12 防人たちが詠んだ歌などが収められている、日本最古の歌集を何という？

- 13 奈良時代に、中国の制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？

- 14 平城京の道路が整然と区画されていた様子を例える表現を何という？

- 15 743年に出来、開墾した土地を永久に私有することを認めることで、土地の私有化を広げた法律を何という？

- 16 東大寺にあり、当時の国際色豊かな宝物が数多く収められている施設を何という？

- 17 度重なる渡航の失敗や失明という困難を乗り越え、日本に正式な仏教の戒律を伝えた唐の僧は誰？

- 18 奈良時代の正倉院に収められている工芸品のもとになった、ユーラシア大陸を横断する交易路を何という？

- 19 遣唐使の船が日本から中国へ向かう際、多くの遭難者を出した荒れる海域を何という？

- 20 710年、現在の奈良県に建設され、奈良時代の政治の中心となった都を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	防人は、律令制における国防の要として、特に重要視された九州北部の防衛を任されました。		<u>沿岸警備</u>	☐
2	<u>公地公民</u> とは、すべての土地と人民を国家が直接管理し、公的なものとする原則です。		<u>公地公民</u>	☐
3	<u>鎮護国家</u> とは、仏教の加護によって国を安定させ、平和を守ろうとする思想です。		<u>鎮護国家</u>	☐
4	戸籍を6年ごとに作り直し、 <u>6歳以上</u> の男女に対して、身分や性別に応じた広さの口分田を貸し出しました。		<u>6歳以上</u>	☐
5	<u>国司</u> は、その土地の税の徴収や戸籍の管理、裁判など、地方行政全般を担いました。		<u>国司</u>	☐
6	<u>班田收授法</u> は、6歳以上の男女に口分田という田地を貸し与え、その人が亡くなれば国に返させる制度です。		<u>班田收授法</u>	☐
7	6歳以上の男女に与えられ、その代償として農民は租・庸・調などの税を納める義務を負いました。		<u>口分田</u>	☐
8	701年に制定された <u>大宝律令</u> は、国家の基本となる法律であり、天皇を頂点とする中央政府と、その下に置かれる地方行政の組織や規則を定めました。		<u>大宝律令</u>	☐
9	聖武天皇が亡くなった際、光明皇后が天皇をしのんで東大寺に奉納した品々を収めた校倉造りの建物です。		<u>正倉院</u>	☐
10	「 <u>国司</u> 」は、朝廷から地方の「国」に派遣される長官です。		<u>国司</u>	☐
11	<u>太政官</u> は、八省を統括し、国政の運営を担当する最高機関です。		<u>太政官</u>	☐
12	<u>万葉集</u> は、約4500首の歌を収めた日本最古の歌集です。		<u>万葉集</u>	☐
13	<u>遣唐使</u> は、7世紀から9世紀にかけて、日本が唐へ派遣した公式の使節団です。		<u>遣唐使</u>	☐
14	平城京の道路は、東西南北に直線的に整備され、まるで囲碁の盤のような「 <u>碁盤の目</u> 」状の区画（条坊制）となっていました。		<u>碁盤の目</u>	☐
15	政府は、743年に「 <u>墾田永年私財法</u> 」を制定しました。		<u>墾田永年私財法</u>	☐
16	<u>正倉院</u> は校倉造という独特の建築様式で建てられ、湿度の変化に応じて木材が伸縮することで内部の環境を一定に保つ工夫がなされています。		<u>正倉院</u>	☐
17	唐の僧である <u>鑑真</u> は、日本の僧からの熱心な招聘に応じ、5度もの遭難や失明という苦難を乗り越えて、6度目の来日を果たしました。		<u>鑑真</u>	☐
18	<u>シルクロード</u> は「絹の道」とも呼ばれ、中国から中央アジアを経て地中海世界へとつながる壮大なルートです。		<u>シルクロード</u>	☐
19	<u>東シナ海</u> は波が荒く、また気象観測技術も未熟だったため、渡航は命がけの作業でした。		<u>東シナ海</u>	☐
20	710年に元明天皇によって遷都された計画都市です。		<u>平城京</u>	☐

言えなかった用語ノート